



土づくりは線虫の増殖を抑制する対抗作物 (イネ科緑肥)の粗大有機物と根耕力で！！

★春～夏播きできる品種のご紹介 <詳しい播種期は特性表をご覧ください>

緑肥ヘイオーツ

(エンパク野生種)

全国
対応



特性

- ・ダイコン、ニンジン、ゴボウ等の大敵：キタネグサレセンチュウを撃退！
- ・発芽・初期生育が旺盛で雑草抑制効果抜群！扱い易い！
- ・アブラナ科根こぶ病、ジャガイモそうか病、バーティシリウム萎凋病を減らす。
- ・約2か月栽培で堆肥2トンの有機物を補給。

播種量 10～15 kg /10a

栽培上の注意

- ・都府県(一般地)の播種は5月まで、これ以降はねまへらそうかソイルクリーンで対応してください。

R-007

(ライムギ)

全国
対応



特性

- ・積雪地帯での越冬利用に最適。
- ・春播きで出穂が少なく、雑草抑制のカバークロップとして最適！

播種量 10～15 kg /10a

栽培上の注意

- ・出穂前にすき込みましょう。

つちたろう

(ソルゴー)

全国
対応



特性

- ・トマト、キュウリ、メロン等果菜類のサツマイモネコブセンチュウ対策に最適！
- ・サツマイモの休閒緑肥で線虫対策と土づくり。
- ・出穂が遅く、都府県の露地やハウスで、2か月栽培で5～6トンの有機物を確保(堆肥：3～4ト分)
- ・ハウスでは過剰な塩類を吸収、刈り出せばクリーニングクロープとして利用可能です。

播種量 5 kg /10a

ねまへらそう

(スーダングラス)

全国
対応



特性

- ・出穂が遅い極晩生品種で分けつが多い。
- ・キタネグサレセンチュウや、サツマイモネコブセンチュウの密度を減らします。
- ・ギニアグラスに比べ、種子が大きく、発芽・初期生育が良好で扱い易い。

播種量 5 kg /10a